

進路に関する行事

中3事業所体験 事業所での生活を1日体験します。(対象: 中学部3年生、保護者(見学))

以下の目的で行っています。

- 1) 働く意義や自己の能力・適性について考える。
- 2) 事業所の人々と交流する。
- 3) 社会生活(いろいろな場・集団)への適応性を高める。

現場実習 行き先や日数は個別のニーズに合わせて考えます。(対象: 高等部生徒、保護者(見学))

以下の目的で春は高等部3年生、秋は高等部全員が行っています。

- 1) 現場実習を通して、自己について理解を深める。(自己理解)
- 2) 保護者が、生徒の進路について生徒と共に考える。(保護者啓発)
- 3) 生徒の適性や課題等を把握し、今後の指導に生かす。(指導資料)
- 4) 関係機関に、生徒や保護者の現状やニーズを知ってもらう。(連携)

就労支援セミナー (対象: 全保護者、全教職員)

ハローワークの方と卒業生が利用する事業所の方を招き、障がい者の就労の現状、福祉的就労や自立のとりえ方などを学びます。夏休み中に開催予定です。

進路学習会(職業ガイダンス)・相談会

(対象: 高等部2年生の就労希望者とその保護者)

ハローワーク、ふっとわーくの方から障がい者の就労の状況や支援内容、必要な力についてお話を伺います。個別の相談にも応じてくださいます。

障害基礎年金学習会(3年に一度) (対象: 全保護者)

講師を招き、障害基礎年金について話を聞きます。

手続きについて知り、在学中からできることなども確認します。

卒業生と語る会 (対象: 高等部・中学部の一部生徒、全保護者)

卒業生から、進路を決めた時のことや現在の生活の様子、社会生活に向けての心構えなどの話を聞きます。共に学んだ先輩の言葉は、生徒たちの胸に響きます。卒業後をイメージするよい機会です。

職場・事業所見学 (対象: 高等部・中学部の一部生徒、全学部保護者)

生徒対象の行事ですが、保護者にも案内をしています。いろいろな事業所を自分の目で確かめるチャンスです。(※個別に見学が必要な場合は、個別でも実施します。)